

教科	音楽	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
オリエンテーション ●既習曲	1	これまでの音楽活動を振り返ったり、これからの学習に興味をもとう			歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現に主体的意欲的に取り組む
日本の歌 ●「花」	4	日本の歌の魅力を味わい、表現を工夫しよう	日本語の美しさ、情景や味わいを生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけて歌っている。	旋律のリズム、強弱の変化を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じている。	歌詞の表す情景や味わいに興味・関心を持ち、曲にふさわしい音楽表現を工夫して歌う学習に意欲的に取り組もうとしている。
言葉や旋律の繰り返しを生かして ●CMソングをつくろう	4	言葉のリズムや抑揚を生かし、旋律を繰り返して音楽をつくろう	言葉や音素材の特徴、反復、変化、対照などの構成や全体のまとまりを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けて音楽をつくっている。	音楽で表現したいイメージをもち、言葉や音素材の特徴を生かし、反復、変化、対照などの構成や全体のまとまりを工夫している。	言葉や音素材の特徴、反復、変化、対照などの構成や全体のまとまりに関心を持ち、それらを生かして音楽表現を工夫して旋律や音楽をつくる学習に主体的に取り組もうとしている。
音楽の構造と曲想との関わりを理解して ●「ボレロ」	3	リズムや旋律の特徴を聴き取り、音楽の構造と曲想の関わりを理解して観賞しよう	楽器の音色、繰り返されるリズム、主旋律と対旋律、二つの主題とその現れ方、強弱の設定、音楽全体の構成を知覚している。	鑑賞に関するイー(イ)の知識を生かし、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽の構造と曲想との関わりを感じ取り鑑賞している。	音楽の構造と曲想との関わりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。
歌唱表現の工夫 ●合唱コンクール曲	5	歌詞や速度や強弱などの諸要素の働きが生み出す雰囲気を感じ取って歌おう。	曲種に応じた発声により、言葉を大切にしながら歌うなどの基礎的な技能を身につけている。	曲種に応じた発声により、歌詞の内容や言葉の抑揚を生かした表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞の内容や曲想に関心を持ち、音楽表現を工夫して歌う学習に主体的、協働的に取り組んでいる。

令和6年度 評価規準

学校名：江戸川区立葛西中学校

<p>動機を生かした旋律をつくろう ●音のスケッチ</p>	2	<p>音階と身近な数字を活用してモチーフをつくろう 反復、変化などの構成を生かして旋律をつくろう</p>	<p>音階の特徴、反復、変化、対照などの構成を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけて音楽をつくっている。</p>	<p>音楽で表現したいイメージをもち、音階の特徴を感じ取って反復、変化、対照などの構成を工夫し、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>音階の特徴、反復、変化、対照などの構成に関心をもち、それらを生かした音楽表現を工夫しながら旋律をつくる学習に意欲的に取り組もうとしている。</p>
<p>日本の伝統音楽の魅力 ●雅楽「越天楽」(平調)</p>	2	<p>日本の伝統的な楽器を知り、雅楽の表現の特徴を理解し聴き深めよう</p>	<p>日本の伝統的な楽器を知り、雅楽の表現の特徴を理解する。</p>	<p>鑑賞した内容を自分なりに解釈し、批評文にまとめる。</p>	<p>リズム、旋律、音色などの諸要素の特徴を知覚感受し、その人間の生活と音楽の深い関わりを感じながら聴くことができる。</p>
<p>箏の音色を生かして表現を工夫しよう ●「音のスケッチ」</p>	3	<p>構成を工夫して箏で表現しよう</p>	<p>言葉のリズムや反復、変化、対照などの構成、箏の響きを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けて音楽をつくったり演奏したりしている。</p>	<p>音楽表現を工夫し、どのように音楽をつくったり合わせて演奏したりするかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>言葉のリズムや反復、変化、対照などの構成、全体の響きに関心をもち、音楽表現を工夫しながら音楽をつくったり合わせて演奏したりする学習に主体的に取り組んでいる。</p>
<p>クラシックギターに親しもう ●コードを用いた伴奏</p>	2	<p>ギターの基本的な奏法を身に付け表現を工夫したり鑑賞したりしよう</p>	<p>ギターの音色と奏法の関わりについて理解する。演奏するやめの構え方や音の出し方、押さえ方などの技能を身に付ける。</p>	<p>器楽表現に関わるイー(イ)の知識やウー(ア)の技能を得たり生かしたりしながら器楽表現を創意工夫する。 器楽表現に関わるイー(イ)の知識やウー(ア)の技能を得たり生かしたりしながら器楽表現を創意工夫する。</p>	<p>器楽表現に関わる知識を得たり生かしたりしながら、ギターの音色や奏法に関心をもち、それらを生かして主体的に演奏に取り組む。基本的な奏法で演奏したり鑑賞したりする学習に主体的意欲的に取り組む。</p>
<p>日本の心、諸外国の心を歌で表そう ●「荒城の月」「Top of the world」「帰れソレントへ」</p>	2	<p>曲の特徴を生かした曲想にふさわしい音楽表現をしよう。</p>	<p>曲の特徴を生かした曲想にふさわしい音楽表現をするために必要な技能を身につけて歌っている。</p>	<p>それぞれの特徴を理解し、どのような表現をするかについて、思いや意図をもっている。</p>	<p>歌詞の内容や曲想に関心をもち、曲にふさわしい音楽表現を工夫しようとしている。</p>

令和6年度 評価規準

学校名：江戸川区立葛西中学校

<p>プレゼンテーション ●My favorite music</p>	<p>3</p>	<p>根拠をもって価値を述べるなどして、音楽のよさや美しさを味わおう。</p>	<p>聴きどころを自分で選び、根拠をもって価値を説明する。</p>	<p>音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きによる特徴や雰囲気を感じ取る。</p>	<p>音楽の聴きどころを見つけ、その根拠を言葉で表す学習に主体的に取り組んでいる。</p>
<p>音楽で気持ちを伝えよう ●卒業式歌等</p>	<p>4</p>	<p>歌詞や速度や強弱などの諸要素の働きが生み出す雰囲気を感じ取って思いを込めて歌おう。</p>	<p>歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするための必要な技能を身に付けて演奏することができる。</p>	<p>速度や強弱などの諸要素の働きが生み出す雰囲気を感じ取りながら、どのように演奏するか、思いや意図をもっている</p>	<p>歌詞の内容や曲想に興味をもち、音楽表現を工夫して歌う学習に意欲的に取り組もうとしている。</p>